

第1学年 学活 略案

1 日時 令和 7年 月 日()

2 学年・組 第1学年

3 題材名 「おたすけグッズゲームランドへようこそ！」

4 特別活動（学級活動）

学級活動を通して望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるより良い生活づくりに参画し諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

5 本時の目標

- ・それぞれの支援グッズに慣れ親しむことができる
- ・支援グッズの正しい使い方を知ることができる。
- ・順番や約束を守って支援グッズを使うことができる。

※支援グッズ→1年生の実態から「おたすけグッズ」という名称とする

6 本時の展開

時間	学習活動	○指導上の留意点★評価
5分 導入	<p>あらかじめ前に8席用意しておく</p> <p>1 3つのおたすけグッズの使い方を提示する（5分）</p> <p>イヤーマフ 音をちいさく</p> <p>バランスクッション せいい・座り心地</p> <p>2 めあての確認</p> <p>この2つのグッズをつかってゲームをします！</p> <p>スライド+実物を見せながら説明する。</p>	○実物とスライドを見せながら本来の正しい使い方を説明する。
9:35 展開	<p>おたすけぐっずげーむらんどへようこそ！</p> <p>3 イヤーマフ「音あてクイズ」（10分）</p> <p>実演説明</p>	

25
分

①各班1名ずつ前の席に座り、音やを流していく ②イヤーマフをつけた子が「せーの」で答える ※子どもの実態に応じて一人一人にインタビュー形式で聞いても良い イヤーマフを使った感想を共有し、板書する 発問：「イヤーマフをつけて聞こえ方はどうでしたか？」 ・少し小さい ・うるさくない ・変わらなかった ※児童に数名に聞いた後、板書してあるものから全体に「〇〇だった人？」等と返すことで、感じ方の違いを共有できる。	○実演説明が終わってから班にする。 ○それぞれの班で番号を決めて本時では途中で変更しないようにする。 ★順番や約束を守って支援グッズを使うことができる。
--	--

4 バランスクッション「5秒バランス」(10分)

○実演説明

- ① 授業者またはテレビに映された人と同じポーズをとる
- ② 「せーの」の合図でそっと乗り、そのポーズで5秒維持する
- ③ 安全面の確認（スライドでやくそく確認）

○ゲームに取り組む

発問：「バランスクッションにのってみた足の感触はどうでしたか？」

- ・ちくちく
- ・きもちい
- ・いたかった

※児童に数名に聞いた後、板書してあるものから全体に「〇〇だった人？」等と返すことで、感じ方の違いを共有できる。

○安全面が確保できるよう両隣の間隔をあける。安全な乗り方や降り方を示す。

※場の設定は教室の広さや子どもの人数等で調整する

まとめ

5 まとめ

○5・6年生では「おたすけグッズ」をどのように使っているのかの写真を見せる。

発問：「もしイヤーマフをついているともだちがいたらあなたはどう

○イヤーマフを確認し

10

分

しますか？」

- ・しづかにする。
- ・ともだちにどうしたの？と聞く。
- ・おとをださないようにする。

ながらまとめの話をす
る。

発問：「みんなは苦手な音はありますか？」

数名の児童にそれぞれの苦手な音があるかを聞く。

苦手な音はひとそれぢがう
イヤーマフを使っている人がいたら
そっとしてあげてください

→ぜひ、困っていることがあればおうちの人や先生に相談してください。

必要物品：各7～8個、イヤーマフ・パーテーション・バランスクッション、滑り止めマット6～8枚